



卒後臨床研修評価機構



Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

JCEP

〒102-0083

東京都千代田区麹町 3-3-8 丸増麹町ビル

Tel.03-5212-2444 Fax.03-5212-2445

URL <http://www.jcep.jp/>

ご挨拶



理事長 高久 史麿



専務理事 岩崎 榮

卒後臨床研修評価機構 (JCEP) は、2017 年に設立 10 周年を迎えました。ようやく医療界はじめ医学教育関係者、ことに臨床研修病院への周知度は高まり、認識されるに至ってきたと思います。しかし、周知度が高まったとはいえ、それが直ちに評価受審に繋がるとはいえませんが、JCEP 認定病院は確実に増加の傾向にあります。

JCEP での臨床研修病院の評価は、従来からの医療の質の評価法 (approach) である構造 (structure) ・過程 (process) ・結果 (outcome) からの方法であることは言うまでもありません。しかし徐々に結果からの評価を重視する方向に向かっています。

第三者による評価で用いる評価基準は、評価者が病院を訪問して評価を行うためのツールで、この評価基準 (standards) には、臨床研修病院が何をなすべきか (what must be done) という基準が定められているのです。JCEP では、大項目 8、中項目 27、小項目 88 の計 123 項目の三階層構造からなる評価基準を用いています。

訪問調査では、合同面接、部署訪問のほか、研修医、指導医に個別インタビューを行う評価も加えています。複数 (3 人以上) のサーベイヤーによる合議により評価がなされ、小項目で b または c と判定された項目には基準に満たない状況を指摘事項としてコメントします。これをどの様に是正すべきかを示すとともに、それらの総括を「評価のまとめ」として報告書に記述しています。

臨床研修評価を受審することで、自院の臨床研修の現状を客観的に把握でき、どこをどのように改善すべきかが明らかになります。

臨床研修病院の研修の質の向上、よい医師の育成に役立つものと確信しております。また、研修医の価値ある行動変容をもたらすような、よい臨床研修プログラムの作成に寄与するものと思う次第です。

沿革

| | |
|---------------------|----------------------------------|
| 平成 17 (2005) 年 9 月 | 「新医師臨床研修評価に関する研究会」※平成 19 年 9 月まで |
| 平成 19 (2007) 年 8 月 | 「NPO 法人卒後臨床研修評価機構」設立認可 |
| 平成 19 (2007) 年 10 月 | 認定事業開始 |
| 平成 20 (2008) 年 11 月 | 認定病院が 50 病院に達する |
| 平成 21 (2009) 年 11 月 | 認定病院の更新認定が始まる |
| 平成 23 (2011) 年 3 月 | 認定病院が 100 病院に達する |
| 平成 23 (2011) 年 12 月 | 事務局を東京都港区から千代田区に移転 |
| 平成 24 (2012) 年 12 月 | 「5 周年記念会」開催 |
| 平成 25 (2013) 年 6 月 | 認定病院が 150 病院に達する |
| 平成 26 (2014) 年 10 月 | 臨床研修評価の申請が全研修病院の 20% に達する |
| 平成 28 (2016) 年 2 月 | 認定病院が 200 病院に達する |
| 平成 29 (2017) 年 4 月 | 評価料および認定期間の改定 |
| 平成 29 (2017) 年 9 月 | 「10 周年記念会」開催 |



有賀 徹
理事・評価委員会委員長
(独立行政法人労働者健康安全機構 理事長)

「教育のない病院は病院ではない」(オスラー) としばしば言われます。諸々の臨床実践の中で研修医も学んでいます。当機構は、その研修の実態を体系的に評価する作業を長年担ってきました。その過程で、PDCA 的に“進化すること”も少なからず経験しています。評価をすること、また受けることは、臨床研修の質向上とともに、多くの議論を通じて上記の進化に与ります。関係各位には多大なるご協力とご支援をここにお願い申し上げます。



福井 次矢
理事・評価委員
(聖路加国際病院 院長)

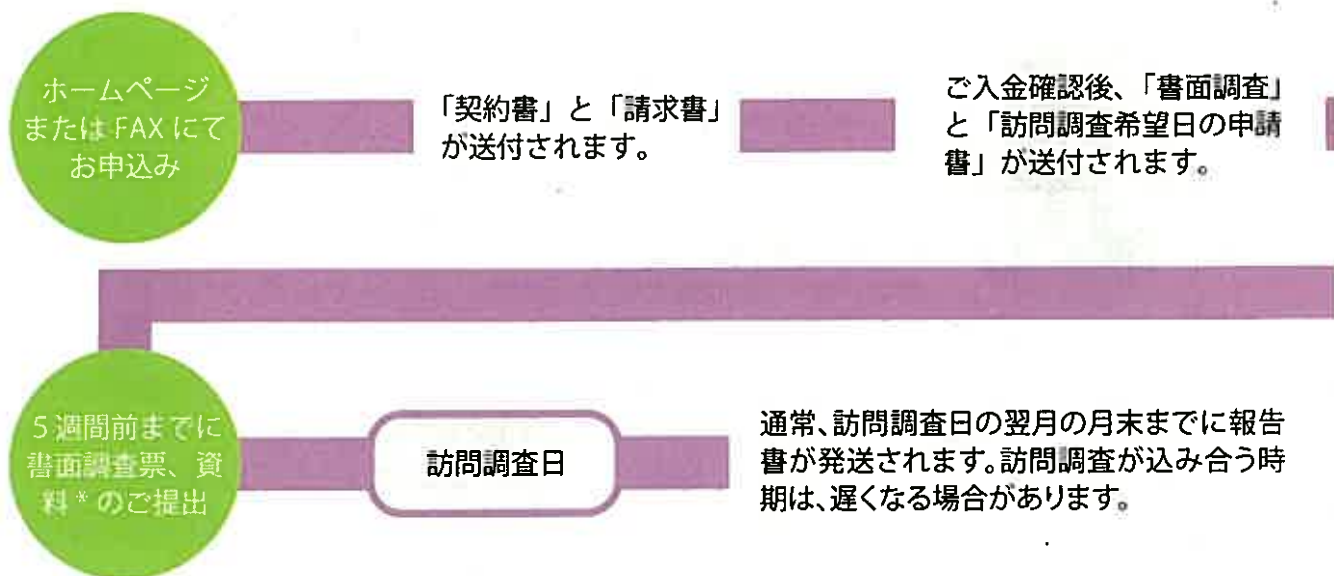
医師の卒後臨床研修が平成 16 年に必修化されて以来、2 年間の研修終了時の研修医の診療能力は明らかに改善してきていることが示されています。これには、研修の到達目標や方略が明示され、研修管理委員会によって研修の進捗状況や修了判定が行われるようになったことなどが大きく作用しています。各病院の体制面や実践内容を当評価機関のような第三者機関が評価しフィードバックすることで、研修の質はさらに高められるものと信じます。



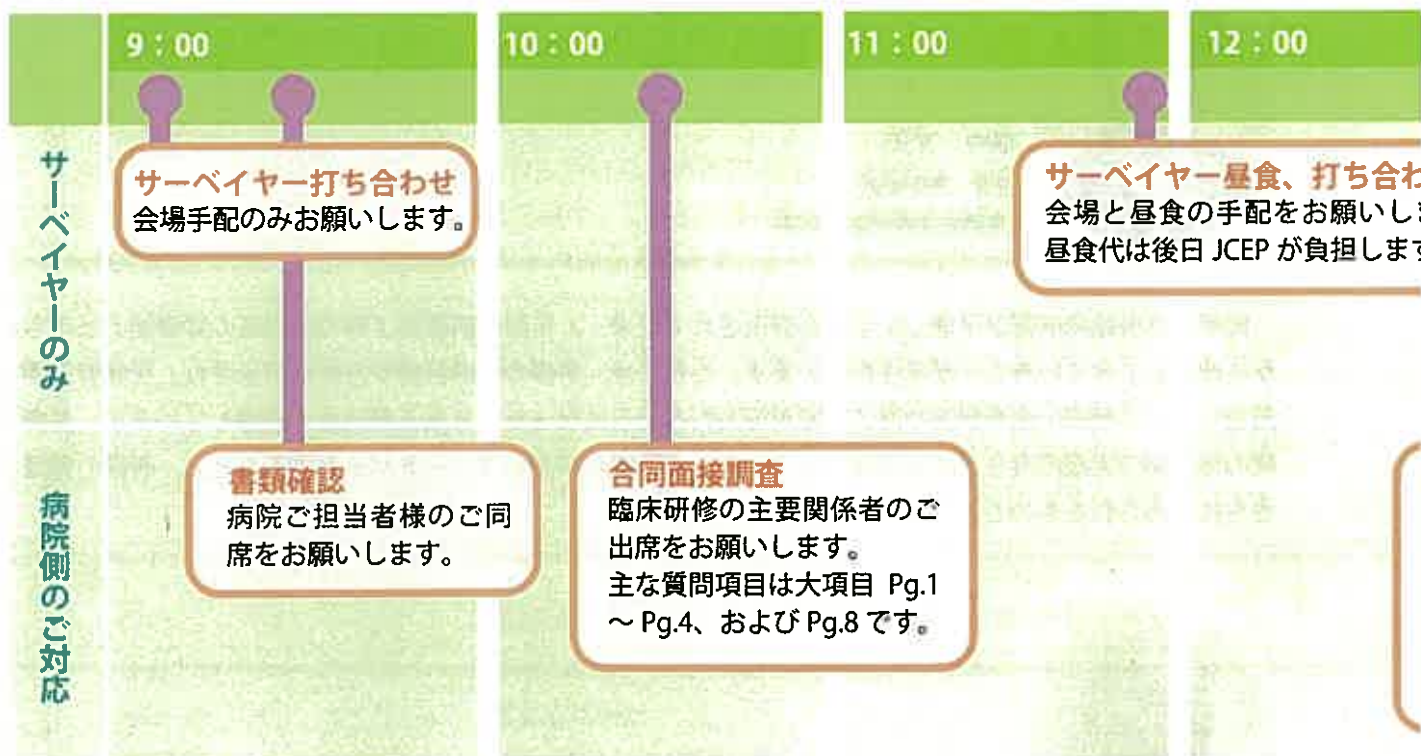
真栄城 優夫
理事・評価委員
(元沖縄県立中部病院ハワイ大学 卒後臨床研修プログラムディレクター)

JCEP が事業を開始して 10 年を経過し、認定病院も 200 施設を突破しました。第三者評価を受審することは、臨床研修の質向上に役立つとのご意見を多くいただき有難うございます。ACGME 並みの研修病院認可条件とするためには、受審病院数の増加とともに、評価基準の更なる改善に皆様方の叡智が求められます。とくに研修医のプロフェッショナルリズムの研修に議論が期待されます。皆様がたの一層のご協力をお願い申し上げます。

受審のスケジュール



訪問調査当日の流れ



評価内容

- Pg.1 臨床研修病院としての役割と理念・基本方針
- Pg.2 臨床研修病院としての研修体制の確立
- Pg.3 臨床研修病院としての教育研修環境の整備
- Pg.4 研修医の採用・修了と組織的な位置付け
- Pg.5 研修プログラムの確立
- Pg.6 研修医の評価
- Pg.7 研修医の指導体制の確立
- Pg.8 修了後の進路

4か月前までに
訪問調査希望日
を提出

3か月前までに
契約書締結
受審料のお支払い

訪問調査希望日の前々月の1日まで
に訪問調査日の決定が文書にて通知
されます。

* 資料とは研修プログラム、組織図、研修医手帳などです。

◆ JCEP では「研修医手帳」を販売しています。必要に応じてご利用ください。

本評価では、訪問調査時に評価項目にそって評価判定をし、必要があればアドバイスし、講評の際に調査全体をとおしての感想を述べますが、各評価項目に関するコメントを病院にフィードバックすることで改善を支援していきたいと考えています。

調査結果は評価機構内の審議を経て、「臨床研修評価 調査結果報告書」として病院に報告します。

13:00

14:00

15:00

16:00

サーベイヤ合議

会場手配のみお願いします。書類確認の追加資料は、この時間までにご用意いただけます。

研修医インタビュー

指導医インタビュー

講評・意見交換

主要関係者のご出席をお願いします。

部署の訪問

訪問場所は、外来、カンファレンスルーム、研修医室、情報管理室、図書室（図書機能）、病棟、研修医当直室、室（教育機材等）などです。

署にご案内いただく方、各部署で質問に答えられるご協力をお願いいたします。

質問項目は大項目 Pg.3、Pg.5～Pg.7 です。



認定証の発行

評価結果において、「要改善」が20%未満(27中項目のうち5項目以内)の場合は、特段の理由が無い限り認定証を発行する。

認定基準の詳細は、実施要領*をご覧ください。

*JCEPホームページの「受審のご案内」からご確認ください。



調査評価料 (税別)

| | 初回調査 (訪問) | 更新調査 (訪問) | 更新書面調査 |
|-------|-----------|-----------|----------|
| 一般 | 500,000 円 | 470,000 円 | 30,000 円 |
| 機関会員* | 200,000 円 | 200,000 円 | 30,000 円 |

*機関会員とは、JCEPの趣旨に賛同する医療機関が登録する会員種別で、年会費は30万円です。

更新調査

特段の理由がない限り、次回の訪問調査は4年後とする。ただし、認定証の効力は2年とし、認定の2年後に更新書面調査を受けることにより、継続の2年の認定証を受け取ることができる。

エクセレント賞の基準

原則として、以下のすべてを満たす場合はエクセレント賞を発行する。

- (1) 評価結果において、「適切」が80%以上、かつ「a」が80%以上で、「要改善」と判定された項目がないこと。
- (2) 評価結果において、Pg.4.5が「適切」かつPg.5の「a」が90%以上であること。
- (3) 評価委員会で特に優れていると承認されること。



人材育成事業

(1) サーベイヤー講習会

当評価機構の臨床研修評価事業の中心を担うサーベイヤーを養成します。講習会の受講後、サーベイヤー登録を行い、初回の訪問調査ではOJTを経験します。本講習会のお申し込みは当評価機構の正会員に限ります。

(2) 臨床研修病院事務担当者講習会

臨床研修事務手続きの流れや、臨床研修病院の研修体制ことに事務部門の担う業務の重要性、また第三評価を受けることの意義について広く認識を深め、研修体制の充実を図っていくことを目的としています。

(3) 臨床研修実務者コース（応用編）

臨床研修評価の活用、臨床研修病院のあるべき姿など、臨床研修病院の模範的事例について認識を深め、研修体制の充実を図っていくことを目的としています。



臨床研修病院における研修の質の向上、研修環境の改善等を目途に、JCEP は、その活動の根幹を支えるサーベイヤーの養成、臨床研修病院の活動支援を担う事務職員の育成について、幅広い人材の育成と、優れた人材に支えられる臨床研修の質向上を目指し活動しています。

鈴木 紀之 監事・評価委員 (公益財団法人筑波メディカルセンター 法人事務局長)



JCEP は、臨床研修病院において、地域の患者さんの安全を保証しながら、研修プログラムに基づき、質の高い臨床研修が実施され、研修医の成長に貢献し、医療の質向上に役立つよう、サーベイヤー講習会や各研修会、研究会など、多方面からサポートを行っています。

一戸 真子 評価委員 (埼玉学園大学大学院経営学研究科 教授)

入会のご案内

| | |
|------|------------------------------|
| 正会員 | 当法人の目的に賛同して入会した個人 |
| 機関会員 | 当法人の目的に賛同して入会した医療機関等 |
| 賛助会員 | 当法人の目的に賛同し賛助するために入会した個人および団体 |

| | 会費 | 特典 |
|------|------------------|---|
| 正会員 | 1万円/年 | <ol style="list-style-type: none"> 1. メールマガジンにより、医師臨床研修に関する情報が随時提供されます。 2. 当機構が行う各種イベントに、優遇して参加いただけます。 3. サーベイヤー講習会を受講し、サーベイヤーとして活動できます。 |
| 機関会員 | 30万円/年 | <ol style="list-style-type: none"> 1. メールマガジンにより、医師臨床研修に関する情報が随時提供されます。 2. 当機構が行う各種イベントに、優遇して参加いただけます。 3. 臨床研修評価受審費用の割引があります。 |
| 賛助会員 | 一口以上/年 一口10万円 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 当機構会員向けメールマガジンにて広告配信ができます。 2. 当機構主催のイベントで賛助会員の掲示をします。 3. 当機構主催のイベントでの広告配布ができます。 |

役員一覧

理事長

高久 史磨

専務理事

岩崎 榮

理事

有賀 徹

齊藤 壽一

伴 信太郎

矢崎 義雄

押淵 徹

猿田 享男

福井 次矢

山口 昇

桐野 高明

永井 良三

邊見 公雄

楠岡 英雄

西澤 寛俊

真栄城 優夫

監事

一戸 真子

井部 俊子

鈴木 紀之

機関会員一覧

聖マリア病院（福岡県）

全日本民主医療機関連合会（医師臨床研修センター）

相澤病院（長野県）

聖路加国際病院（東京都）

羽島市民病院（岐阜県）

聖隷浜松病院（静岡県）

近畿大学医学部附属病院（大阪府）

新京都南病院（京都府）

日本医科大学付属病院（東京都）

湘南鎌倉総合病院（神奈川県）

伊勢赤十字病院（三重県）

公立みつぎ総合病院（広島県）

JCHO 大阪病院（大阪府）

生長会府中病院（大阪府）

河北総合病院（東京都）

松波総合病院（岐阜県）

木沢記念病院（岐阜県）

淀川キリスト教病院（大阪府）

愛仁会高槻病院（大阪府）

横須賀市立うわまち病院（神奈川県）

愛仁会千船病院（大阪府）

ベルランド総合病院（大阪府）

京都岡本記念病院（京都府）

大阪急性期・総合医療センター（大阪府）

昭和大学病院（東京都）

京都民医連中央病院（京都府）

松戸市立総合医療センター（千葉県）

公益社団法人地域医療振興協会

住友病院（大阪府）

仙台徳洲会病院（宮城県）

賛助会員一覧

株式会社 大塚製薬工場

大正富山医薬品株式会社

ベストワールド株式会社

ニチイ学館

一般財団法人 日本医療教育財団

株式会社 京都科学

ヴェクソンインターナショナル株式会社

NPO 法人 卒後臨床研修評価機構（略称：JCEP）

〒102-0083 千代田区麹町 3-3-8 丸増麹町ビル

Tel.03-5212-2444 jimukyoku@jcep.jp

平成30年5月